

第4号(2016.8.18)

認定子ども園・保育所民営化だより



発行：今帰仁村教育委員会・幼保連携推進室

平成30年4月！！民間保育園が開園！！

仲尾次保育所と仲宗根保育所の民営化移管法人が決定しました！

今帰仁村幼保連携一体化施設整備計画に基づき、進めていた村立仲尾次保育所と村立仲宗根保育所の民営化について、設置・運営法人の公募を行い、今帰仁村立保育所民営化移管法人選定委員会にて選考した結果、下記法人を村立保育所（2園）の移管先事業者として決定しました。

1) 村東地区（天底小学校区）・・・校長住宅跡地周辺用地 2,400 m²

法人名：社会福祉法人 なちじんむい 設立準備委員会

代表者：設立代表者 與那嶺成江

所在地：今帰仁村字仲尾次3番地



2) 村西地区（兼次小学校区）・・・旧兼次中学校グラウンド用地 2,400 m²

法人名：社会福祉法人 温和会

代表者：理事長 阿嘉よね子

所在地：北谷町字吉原716番の2



公式HP：（絆保育園）www.kosodate-web.com/kizuna/

（ひだまり認定こども園）www.kosodate-web.com/hidamari/

今後、「なちじんむい設立準備委員会」及び「温和会」と村で協力し、魅力ある保育園づくりを目指して平成30年4月開園へ向けて準備を進めていきます。

* なお、移管保育所(仲尾次・仲宗根)での保護者説明会を10月に予定しています。
詳しい日程は追ってご連絡いたします。



新保育園運営法人に付した条件

- (1) 保護者会の設立等、保護者とのコミュニケーションを重視し、園と保護者の連携を密にすることで情報の透明化や早急な課題解決が図れる、よりよい園の体制づくりに努めること。
- (2) 経済的や養育的に支援を要する困窮世帯の把握と援助に努め、困難な事案については関係機関と連携し、適切な支援につなぐ体制の構築に努めること。
- (3) 村内すべての保育所との連携や交流を深め、職員相互の保育技術と資質向上に努めること。
- (4) 今帰仁村ならではの自然の中で、子供たちに相手を思いやる心や、豊かな感性を育み、健やかな育ち支援に努めるとともに、本村の教育施策（北山学園プロジェクト）の推進を共に実践すること。
- (5) 延長保育や一時預り保育、病児病後児保育など地域の多様な保育ニーズへの積極的な対応に努めること。
- (6) 地産地消を推進し、豊富な今帰仁産食材を活用した郷土食等の提供に努めること。
- (7) 現在公立保育所で勤務する嘱託職員の積極的な雇用に取り組み、地域を受入れ、地域に参加し、地域に開かれた保育園運営に努めること。

尚、選定の詳細については今帰仁村教育員会ホームページの「今帰仁村立保育所の民営化に伴う移管法人の選定について（答申）」をご覧ください。

公式HP：<http://nakijin.ed.jp/>

